

香川県高齢者生活協同組合 2024年 第225号 (1・2月号)

ひだまり

 ひだまり生協
香川県高齢者生活協同組合

〒761-1705 高松市香川町川東下 1190-1 TEL 087-899-6311
http://www.kagawa-koureikyou.org FAX 087-899-6312



今月のお知らせ

- 新年のごあいさつ
- 福祉事業部
- 生きがい事業部
- 理事会報告
- 健康のページ
- エッセイ(第10回)
- 1~3月の予定

迎春

新年のごあいさつ



理事長・福祉事業部長

池田 章子

あけましておめでとうござい
ます。

皆様におかれましては、健や
かに新春をお迎えのこととお慶
び申し上げます。

昨年6月に理事長を拝命しま
したが、それまでの間、福祉事
業部長として福祉の側面から香
川高齢協の発展に注力して参り
ました。

皆様もご存知の通り、香川高
齢協の活動は「生きがい事業」
「仕事おこし事業」「福祉事業」
の三本柱で成り立っております。
そのバランスの良さは全国の高

齢協組織からも高い評価を頂い
ておりますが、コロナ禍が明け
た今年は、人との繋がりや顔が
見える活動に焦点をあて、「生き
がい事業」の活動に一層の力を
注いで参りたいと思います。

香川高齢協においては、組合
員の皆様一人ひとりが主役です。
「生きがい事業」を通して組合
員の皆様と共に、楽しく輝ける
時間をつくりあげていきたいと
考えております。

そしてその為にも、地域の皆
様や老人会の皆様方にも積極的
に関わらせて頂き、仲間の輪を
広げていくことで「楽しく・仲
良く・たくましい」高齢協活動
を後押ししていく所存です。

どうぞ引き続き、皆様のお力
添えをいただきますよう、お願
い申し上げます。

そして共に2024年を楽し
い一年に致しましょう！



あなたのそばでお手伝いします

地域密着型サービス

ひだまり村

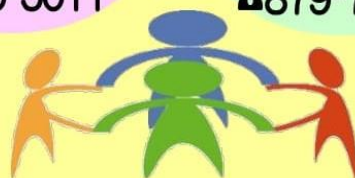
訪問介護 (ヘルパー)
ひだまりステーション
☎899-6314

香川ひだまり
☎899-5011

住宅型有料老人ホーム
☎879-7336

居宅介護支援 (ケアマネ)
ひだまり
☎899-6313

手と手を取り合い



『ひだまり』
香川町川東下1190-1



会長 青梅 スミ江

明けましておめでとうござい
ます。

組織というものは若返りによっ
て常に新陳代謝を図っていかなけれ
ばなりません。香川高齢協も昨年、
池田理事長にバトンを渡すことが
でき、新時代への胎動が始まったこ
とを喜ばしく思います。

香川高齢協は「福祉」「仕事おこし」
「生きがい」の三本柱をバランスよ
く展開する数少ない成功モデルと
自負しており、「ひだまり倶楽部」な
ど県外の高齢協からも注目される
独自の取組みも特徴です。

この目標である組合員数三千
名に向けラストスパートをかける
とともに、香川高齢協に入るメリッ
ト、お徳感をしっかりと打ち出して
いくことも重要な課題です。

「コロナ禍から徐々に解放され、今
年は各部門とも動きが活発化しそ
うです。特に活動が制限されていた
生きがい事業は昨年末、新たに「グ
ルメと散策を楽しむ会」が発足する
という朗報があり、期待も膨らんで
きております。

池田理事長のもと、2024年が香
川高齢協にとって飛躍の年となるこ
とを心より願っております。



副理事長・一般社団法人香川県高
齢者支援協会理事長 伊賀 昌吾

謹んで新春のお慶びを申し上げ
ます。

旧年中は組合員の皆さま、また関
連団体の皆さまなど多くの方々
たいへんお世話になり、心より御礼
申し上げます。

昨年を振り返ると、5月8日に
新型コロナウイルス感染症が「5類」

に引き下げられたことで、日本も
「アフターコロナ」の時節になり、祭
りや花火大会などが、「コロナ以前と
同様に開催されるようになって、
人々の笑顔も戻ってきました。

反面、イスラエルのガザ地区侵攻
により多くの民間人と子供たちが
犠牲となっており、又ロシア・ウクラ
イナ紛争は終わりが見えない状況
でもあります。

その後の国内経済再建と世界秩
序の混乱にありを受け、物価高騰
に暮れた年でした。

改めて、このような厳しい時こそ、
先人たちが築いてくれた「香川高齢
協」の原点に立ち返り、「5つの理
念」を念頭に置き、全体でいろいろ
な問題点を整理し、改善策を提案・
実行することで更なる発展に繋が
っていく歳のスタートとし「すべての
人に優しい香川高齢協」を目指して
参りたいと考えます。

「着々と進、洋々万里」
皆様の益々のご健康とご多幸を
お祈りいたします。

本年もどうぞよろしくお願ひ申
し上げます。2024年辰年

仲間を募集しています。

- ◎ 草刈り、植木の剪定、剪定のお手伝い、引越し手伝い、廃材処理
- ◎ 登録して頂くと、あなたの時間、
できることを誰かのためのサポート側として活躍してみませんか。
- ◎ 年金プラスαの収入を得る働き方をめざします。
- ◎ 仕事の依頼もご相談下さい。

仕事おこし事業部

☎080-2990-4586 (森岡)



専務理事 松本 静香

明けましておめでとございます。昨年

は社会生活に大きな制限を与えていたがコロナ感染症が5類へ移行された事で、社会全体において日常生活が取り戻された一年でありました。

そして香川高齢協でも福祉事業部では三つの事業所が合同で運動会を開催し、生きがい事業部では理事長杯のボウリング大会などが行われ、久しぶりに人との交流を通して温かい時間を過ごす事ができました。ことを大変嬉しく思っています。香川高齢協は、先人達の尽力により、生きがい事業、仕事おこし事業、福祉事業の三つの柱で、同じ地域や職場に属する個人が生活の安定と生活文化の向上を目指し、相互扶助の精神を大切にして育まれてきた組織です。

新年のスタートに際し、その想いを再確認し、相互扶助の精神を忘れることなく、『自分は誰かの為に何

ができるのか、また組織発展の為に何ができるかを考え、行動できる』組織をこれからも目指し、努力していきたいと思えます。

そして今年もお互いが助け合い、尊重し合いながら、組織全体が更なる発展を遂げることを期待しています。

どうぞこれからも皆様の変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。そして皆様と共に歩む新たな一年が、健康と幸福に満ち溢れたものとなりますよう心より願っております。



常任理事・生きがい事業部長

善林 功

明けましておめでとございます。昨

年は『コロナコロナ』から5類

に移行し、各同好会も本来の活動に戻りつつあります。

今年は香川高齢協の更なる発展のために、二本柱の横のつながりを強め、生きがい事業部としては香川高齢協の宣伝塔となり知名度アップに一役買おうと考えております。

地域に居る独りぼっちの高齢者を同好会に誘い、元気に過ごしていただき仕事おこし、福祉の柱へとなげていけたら良いと思っております。夢は大きく、歩みは牛歩のように一歩一歩焦らず、無理せず前に進めていければと思っております。

より元気な高齢者が増えていくことが地域の活性化にもつながります。今年も宜しくお願いいたします。



理事・仕事おこし事業部長

眞鍋 良彦

あけましておめでとございます。昨

年は、コロナウィルスが5月より5類に移行し、約三年ぶりにコロナ前の日常が戻って、丸亀町商店街も通行する人も増え、石清尾八幡の行事及び丸亀町ハロウィンも復活したことで高齢協も参加して楽しく盛り上げることができました。

香川県高齢者支援協会においても、駐車場事業においては吉番街駐車場の勤務時間の変更が九月からあり、業務に慣れるまで大変な一年でしたが、お客様に好印象を持っていただけるように各駐車場管理人全員で頑張っております。

また警備事業と生活支援事業については、働く人が減り、なかなか仕事量が増えていけませんので、働きたい方の募集をしています。

丸亀町商店街の自転車通行啓発業務については、昨年二名退職し人員不足で残りの人数でカバーしていましたが、三名ほど増えましたので内容を理解していただいて、丸亀町商店街の安全に努めてまいります。

香川県高齢者支援協会はより多くの高齢者に働く機会を与え、豊かな生活に近づかされるように頑張っておりますので、引き続き本年もよろしくお願い申し上げます。



香川ひだまり
 ひだまり村
 あけましておめでとうござい
 ます。
 日頃より、たくさんの方に温か
 いご支援・ご協力を賜り、無事新
 春を迎えることができましたこ
 とを、心より御礼申し上げます。
 昨年は新型コロナウイルスも少



し落ち着き、外出などの活動も行
 う事ができ、利用者様の楽しまれ
 るご様子も拝見できました。
 引き続き、利用者様にとって、
 より良いサービスが提供できる
 よう、本年も感染予防に努めなが
 ら安心安全な生活がお送りでき
 るよう努めてまいります。
 皆様のご健康と今年一年のご
 多幸をお祈り申し上げます、年始のい
 挨拶とさせていただきます。
牟礼ひだまり
 明けましておめでとうござい
 ます。
 皆様のご支援とご協力により、
 新たな年を迎えられたことを感
 謝いたします。
 牟礼ひだまりでは「100歳まで元
 気で楽しく笑顔で過すこと」を目
 標に、個別機能訓練や癒しのリラ
 クゼーションを実施しています。
 現在、10年以上ご利用されて
 いる方から、数か月の方まで「利
 用年数は多様ですが、「家族に迷
 惑をかけないように自立した生

活が続くように」という願いに寄
 り添い、スタッフ一同、温かな笑顔
 で支援して参ります。ご近所でデ
 イサービスの利用を考えている
 方がいらっしゃいましたら、ぜひ
 お声掛けをお願いいたします。
 今年もご支援とご協力を賜り
 ますよう、よろしくお願い申し上
 げます。
ひだまり川島
 あけましておめでとうござい
 ます。
 旧年中は「ひだまり川島」に対
 しまして、ご利用者様、ご家族様
 並びに地域の皆様からの温かいご
 支援とご協力を賜り、無事新年を
 迎える事ができました事を心よ
 りお礼申し上げます。
 今年も笑いの絶えない一年に
 ついていきたいと思っております。
 「ご利用いただいている皆様には、
 より快適に過ごして頂けるよう
 に、職員一同努めてまいりますの
 で、本年もよろしくお願いたし
 ます。

サービスセンター



ふれあい

知り合い

支えあい

牟礼ひだまり

風食も手作りで、利用者の方が安心してすごせるよう、家庭的な
 雰囲気です。スタッフ一同お待ちしております♪

〒761-0121 高松市牟礼町牟礼2540番地16 (洲崎寺近く)
 TEL 087-845-7182 • FAX 087-845-7189

香川県高齢者生活協同組合では 仲間を募集しています。

入会ご希望の方・お問合せは

TEL **087-899-6311** まで



香川県高齢協ってどんなところ？

仲間
として
参加

趣味を楽しむところ。（以下のようなグループがあります。）

高松地区

- 麻雀を楽しむ会
- ひだまり麻雀会
- 高齢協劇団「エルダーキャッツ」
- ダンスを楽しむ会
- グルメと散策を楽しむ会

西讃地区

- ゴルフ同好会「讃木会」
- 詰田川自然農園
- ボウリング同好会
- 琴平ダンス 十八番
- 歌声「さつき」

働き手
として
参加

生活のお困りごとを解決するところ。

誰かの“困った”をできる人がサポートする。仲間で力を合わせることで高齢者が暮らしやすい社会をめざします。

- 仕事をする側で参加

利用者
として
参加

年金プラスαの収入を得る働き方をめざします。あなたの時間、できることを誰かのためのサポート側として活躍。

- 仕事を依頼する側で参加

駐車場管理、警備業務、施設清掃、草刈、家事手伝い、植木剪定、家屋修繕、引越し手伝い、廃材処理、合同霊廟、墓じまい、遺品整理など

働き手
として
参加

生涯地域で自分らしく元気に過ごすためのお手伝いをしているところ。

香川県高齢協では以下の福祉施設を運営しています。

利用者
として
参加

- デイサービス 2 箇所（手作りの食事が自慢です）
- 訪問介護事業所
- 小規模多機能型居宅介護
- 居宅介護支援事業所（よろず相談室）
- 有料老人ホーム（月額費用 117,000 円※介護保険利用分は含みません）

香川県高齢協の仲間になるには

香川県高齢協は組合員の出資で運営されている組織です。

出資金：1 口 1,000 円の出資が必要です。

お問合せ先

TEL **087-899-6311**

香川県高齢者生活協同組合（香川県高齢協）
〒761-1705 香川県高松市香川町川東下 1190-1

事業部
生きがい



歌声「さつき」が11月19日

(日)、丸亀中央生涯学習クラブ協議会主催の「生涯学習まつり」(会場：丸亀市生涯学習センター)において舞台発表を行いました。

秋のメロディーを詰め込んだメドレーから始まり、NHK四国テーマソング「ふるさとの色」のほか、「カチューシャ」などを熱唱。藤山一郎さんの「東京ラブソング」は歌詞カードを配布し、□ずさむ観客もみられ盛り上がりました。

この日は水彩画やフラワーデザイン展示のほか、ステージでは「さつき」以外にも大正琴や民謡、ギターなどの多彩な団体が出演。日頃の練習の成果を存分に披露するだけでなく、お互いに良い刺激を与えあう絶好の機会ともなりました。

活動は第二・第四木曜日。童謡や唱歌、懐かしい昭和歌謡など『青春のひとこま』の思い出を皆で楽しく唄うことを目的としており、新しい仲間も募集中です。〇九〇二七八一〇四八八(宮崎)

警備していただける人 (未経験者大歓迎) を募集!

急募

未経験者でも大丈夫です 丁寧にご指導いたします。
皆さん! すぐに、活躍できますよ 初任者研修後

*組合員の皆さまも、ぜひともお近くのお知り合いの方をご紹介下さい

制服貸与 勤務地、勤務日は、相談可 兼業もOK!

いつでも、お気軽にご連絡ください。

警備事業責任者川西 ☎080-2851-4338 又は、本部 ☎087-899-6311 まで

「グルメと散策を楽しむ会」始動

10月30日に「グルメと散策を楽しむ会」が開催されました。

一週間前までの天気予報では曇りマークでしたが、当日は見事な秋晴れ！

少し遅めのランチを楽しみ、天空のブリックを楽しむために雲辺寺へと向いました。そして雲辺寺では澄んだ空気を満喫し、そのあと一路、父母ヶ浜へ。

TVや雑誌で日本のウニ塩湖と呼ばれている父母ヶ浜ですが、あの絶景に出会うには、潮の満ち引きと天候次第という不安定要素満載なのです。しかし日頃の皆様の善行のお陰で、絶景に出会う事ができました。



今回初めての実施となった「グルメと散策を楽しむ会」は、青梅会長の旗振りで立ち上げられた会なのですが、20名の募集定員が

すぐに埋まる程の人気ぶりです。初めてお会いする方も同土もあつという間に旧知の仲のように…。これも美味しいお料理と美しい景色の威力でしょうか。

同会では、皆さんからのリクエストを聞きながら行き先を決めていきますので、「ドシドシ」要望をお聞かせください。

またお一人での参加も心配いりません。すぐに参加者と仲良くなる雰囲気満載ですので、安心してご参加頂けますよ。
是非皆さんも一緒に楽しみましょう！（松本静香記）



小規模多機能型居宅介護

ひだまり川島

ディサービスを中心に訪問と宿泊サービスで「もう一つのお家」として利用しませんか

〒761-0443 高松市川島東町925
TEL087-848-2877 FAX087-848-2879





エルダーキャッツ

〜仏生山公演〜

高齡協劇団「エルダーキャッツ」が仏生山連合長寿会の高齡者教室に招かれ、詰めかけた約70名に笑いと学びを与えました。

身近な問題の認知症をテーマにした「フネばあさんの一日」では、近所や地域の人たちのサポートがあれば、当人や介護する家族たちも救われることを芝居で熱演。投資にまつわる特殊詐欺を扱った「この話ホンマかな？」では、未

公開株の譲渡という甘い誘惑で高齡者に迫る劇場型の詐欺スタイルを再現。疑念を持ちつつも揺れ動く心を巧みに表現しました。悪質商法や特殊詐欺は年々巧妙化しており、「私だけは絶対に大丈夫と思っているほど、簡単にだまされやすい」と啓蒙。また「警察官や銀行員がキャッシュカードを預かったり暗証番号を聞いたりすることは絶対にならないので気を付けて」と呼びかけました。

理事会報告

2023年 第5回理事会
本部会議室 11月21(火)開催

《審議事項》▼居宅介護支援事業所Ⅱ収支・活動状況の現状について報告し、改善方針を審議した ▼(続) 吉番街駐車場管理業務変更による課題について、他社管理の対応状況を確認し今後の協議事項とする ▼組合員増強強化月間の取組みについて「組合員を増やし、増資を推進することを念頭に、生きがい部会の活動を強く周りに発信しつつ、地域も巻き込んで活動しよう。」

《報告事項》▼9月度(単月累計)収益状況について ▼11月21日中間監査を実施しました(上半期の振り返り) ▼10月30日「グルメと散策を楽しむ会」第1回活動報告 ▼11月19日歌声「さつき」丸亀市生涯学習まつり出演 ▼12月8日高齡者教室(仏生山「ミセン」にてエルダーキャッツ公演

【香川高齡協の組織状況】
組合員数2712名・出資金額17519千円(2023年10月現在)

「生きがい事業部」活動紹介

ボウリング同好会

ボウリング同好会の活動は、健康な日常生活を送るため、ボウリング大会を通じ明るく、楽しく体を動かすことを目的に毎月第二火曜日に大会を実施しています。ゲームでは、ストロークやスペアで喜びを表し心身のリフレッシュをしておられるようで、みんな元気いっぱい。

参加者同士の会話も弾み楽しいひとときを過ごしています。

誰もが上位入賞できるよう、全員にハンディを設定して競技を行っており、ボウリングで健康維持、仲間との会話を楽しむ一日を過ごしています。同好会への参加をお待ちしております!!

〇八〇―三二六六―三三四二(嶋岡)



ひだまり麻雀会

一打入魂「麻雀の醍醐味」

《三人打》ひらめきとスピード重視 《四人打》上がり役を想定したプロセス重視 ★年々衰える頭脳の健康と認知症予防にお勧め！ 《百聞は一見に如かず》

【ひだまり村】に来て (高松市香川町川東下 一〇九〇一)

【ひだまりサロン】を見て 自動麻雀卓&手動麻雀卓、健康器具(マッサージ機・乗馬機)もあります

【開催日程】で触れて 通常例会は毎月土曜日(定期)、麻雀教室は毎月水曜日(定期)、要望に応じて不定期での開催にも応じます



〇九〇―二八九五―三三四七(津田) 送迎応相談、各種親睦会有

歌声「さつき」

「素晴らしい仲間たちと和気あいあい」「笑顔、健康で楽しく充実した健康な生活」をモットーとしてスタートした歌声「さつき」。



青春のひとこまの思い出曲(懐かしの歌謡曲、フォークソング、ロシア民謡、叙情歌、童謡、唱歌)をみんなで声を揃えて唄い、体を動かし、『なかま』との絆を大切に楽しいひとときを!

「日々青春」「日々前進」元気に明るく楽しく今日も有意義に過ごしましょう。

〇九〇―二七八一―〇四八八(宮崎)

高齢協劇団「エルダーキャッツ」

皆さん、お元気ですか！現在高齢者の劇団は、全国で32団体ありますが、20年以上のキャリアを持つ劇団として5本の指にはいるのは、四国では香川のエルダーキャッツだけです。応援よろしくお願ひします。

さて、今年目標は①健康には十分気をつけ怪我をしないようにします。②高齢者にとって身近な問題、医療や介護、年金、認知症、振り込め詐欺など続けて取り上げてともに考える舞台をつくらせていきます。③「高齢者がより元気に！」のスローガンのもと、共感の拍手と笑いと「おひねり」がとんでくるような(笑)楽しい芝居を目指します。④引き続きエルダーキャッツの団員を募集し、あわせて高齢協の組合員も増やします。

〇九〇―一〇〇三―八五六八(小西)



あなたを守り隊手帳

丸亀町クリニック通信②⑤

「行動経済学からみた医療について」

明けましておめでとうございます。
今年の干支は『辰』。

一年の生活を、いつも昇り龍のイメージを持って過ごしたいですね。

さて、今年初めのお話は「行動経済学」についてです。行動経済学とはなんぞや。行動経済学とは、心理学と経済学を合わせた学問です。

利益を目的にしたとき、人はどのような判断をして行動するのかを研究します。マーケティングなどの分野で応用されていますが、近年医療でも活かされています。

例えば、同じ性能のテレビを選ぶとき、有名メーカーの高いほうのテレビを買ってしまったら、ダイエットをしているときに「ケーキを食べると太る」とわかっているにも「食べたいものを我慢すると、ストレスで余計に太る」と正当化してケーキを買って食

べてしまつなど。人間は、直感や感情で不合理な言動や行動をしてしまうのだ。



医療現場においても、行動経済学を考えなければ、医師と患者さんとの間で『すれ違い』が生じてしまうことがあります。高血圧症の患者さんを診療する時の場面をあげてみます。

健康診断で高血圧を指摘され、会社から病院へ行くように言われてしびしび受診されたAさんがいたとしましょう。医師は高血圧症の状態を見て「このまま放っておくと大変なことがおきますので、お薬で血圧を下げましょう。降圧薬を処方しておきますね」と言っただけです。

医師は高血圧症を放っておくと将来、心不全、脳梗塞、心筋梗塞などを

起こして命に関わる状態になるかもしれないことを懸念しての言動です。

しかし患者さんは、いきなり薬を飲みなさいと言われると、納得されていないければ拒否反応を起します。「全然症状がないのになんで」「病人というレッテルを貼られてしまつ」「今から一生薬を飲み続けなければならぬのか」「お金もかかってしまつ」「など様々なネガティブな思いが噴出し不安になっていきます。

そこで、Aさんが「薬は飲みたくありません」と言つと、医師は興奮して、「じゃあ、今日は何しにきたの?」と言つて、治療方針が成り立たなくなりそうです。

これは医師と患者さんお互いの心理を理解していないため、行動目的の『すれ違い』が生じたのです。このすれ違いを解消するために、現在の医療現場では、「インフォームド・コンセント」という手法が一般的になっています。インフォームド・コンセントは、医師が患者さんに医療情報を提供して、患者さんが治療の内容や副作用について十分理解した上で、治療方針に合意して意思決定をして

いくというやり方です。

それで医師と患者さんが、お互いの意向をくみ取った上で治療していくことができればベストです。しかし、現実には医師は患者さんに情報を提供し何も聞かれなければ、患者さんはきちんと理解して意思決定ができているものと考えてしまつことがあつてしまいます。

行動経済学では、人間の意思決定には感情、直感などから生じるバイアス(偏見)が存在し、同じ情報であっても表現の仕方次第で意思決定が違つてくることが知られています。

先のAさんのように、ネガティブな感情が生じると治療を良いとは思わない方向で考えてしまいがちです。患者さんは、医師から病状の説明を受けたときは、疑問に思っていること、不安に思っていることをしっかりと医師に伝え、理解することができれば信頼関係が生まれます。

単純に、お互いにも思っていることを穏やかに伝え合うことにより、より良い治療方針が見つかるのではないのでしょうか。

丸亀町クリニック 院長 豊永 慎一

エッセイ



旅

私の一貫しての趣味は「旅行」といえる。

学生時代に大病を患って運動を控えるようになる。授業に出る以外はすることもなく、今でいう引きこもりのな侘しい日々を送るようになった。

ある日心機一転、気を紛らわそうと一人旅に出てみた。それが次第にはまり込んでいくことになるが、なにせ親からの仕送り生活だからあまり遠くへは行けない。その後、就職して給料が入るようになると距離も次第に伸びていき宿泊もするようになった。新幹線を除くと当時の国鉄の営業キロは二万キロ余りあった。「日本を知らずして我々の仕事はできないぞ！大いに旅行しなさい」との上司の言葉に背中を押され、よし！この二万キロを全て踏破

してやろうと、ますます列車の旅に拍車がかかった。

乗り終えて帰宅する度に地図上の線路を赤鉛筆で塗りつぶすのだが、何となく一つの達成感を覚えたものだ。

結婚後、妻も誘ってみたが数回同伴しただけで、そのうち「二人で行くと家計が苦しくなる」と言って行かなくなった。私に金銭感覚が無かったわけではないが、旅行費用は一応月々の小遣いの範囲内に留まるようには努力した。ただ、宿泊のときは少し費用が足りないので妻にせびらなければならなかったが、身勝手な一人旅はやむことなく続いた。

そんな私に妻はとうとう「風来坊」呼ばわりするようになって「風来坊さん、今度はどこへ行くの？」つとチクリと棘を刺してくる。私としては仕事からのストレス解消を理屈づけていたが、もしかすると妻は心のどこかで「浮気心」を疑っていたのかもしれない。線路旅で面倒なのは本線からチョコンと出た田舎路線のいわゆる「盲腸線」である。ほとんどの盲腸線は短距離で赤字路線が多く、必ず同じ線路を引き

返さなければならぬ。地図上の線路を塗りつぶすだけの旅ならそのまま乗って来た列車で引き返せばいいのだが、折角来たのだから、せめて食事をしたり駅付近を散策するくらいの時間は欲しかった。が、次の折り返し便はそんなに都合よくダイヤは組まれていない。ひどいときは、何時間もその終着駅で待たなければならなかった。都会からかけ離れた田舎だから行ってみたいと思うほどの観光地もなく、待合室で無駄な時間を過ごすことが多かった。ふとそのとき、スケッチでもしてみようかと思いついた。それからは「風来坊の旅」は恰好よく「スケッチの旅」に変わるのである。帰宅してスケッチブックや撮った写真などを妻に見せると、彼女の口元が緩んだ。「浮気心」という疑惑の霧が晴れたようだ。

北海道から始まった私の旅は、運がいいことにその後、東京、四国、広島へと南方面への転勤が続き、その地を基地にして周りを固めていくことになると、地図上の赤い網の目はどんどん広がっていったが、残念なことに二万キロ踏破の旅は八割方のままで終わり

そうだ。が、スケッチの経験は切り絵の世界へと私を誘い、退職後の年月に潤いを与えてくれている。



一月一日

年のはじめの ためしとて
終わりになき世の めでたさを
松竹たてて かどごとに
祝(いお)うきようこそ 楽しけれ

初日のひかり さしいでて
四方に輝く けさのそら
君がみかげに けさのそら
仰ぎ見るこそ 尊けれ

文と切り絵 萩原幹生

2024年1~3月 行事案内

「グルメと散策を楽しむ会」

「道の駅 霧の森&川之江 お城まつり」

◆日 時 3月24日(日) 出発予定9時/帰着予定17時

◆参加費用 6,000円(昼食代、交通費、高速代含)

詳細および参加ご希望の方は、二宮 ☎090-4974-8457 までご連絡下さい。

一緒に楽しみませんか？

▲高松教室 (高齢協本部)

- ◆ひだまり麻雀会 ☎津田 090-2895-3347
・毎月土曜日の2回~3回
- ◆高齢協劇団「エルダーキャッツ」(13時30分~16時30分)
・毎週日曜日 木太コミュニティセンター
☎小西 090-1003-8568
- ◆讃木会 ☎三宅 090-7141-7297
- ◆ボウリング同好会 ☎嶋岡 080-3166-2342
- ◆ダンスを楽しむ会
・毎週金曜日(13時~15時) 木太コミュニティセンター
☎木村 090-4501-3423
- ◆詰田川自然農園 ☎金木 090-4337-3494
- ◆グルメと散策を楽しむ会 ☎二宮 090-4974-8457

▲西讃地域センター

- ◆琴平・ダンス十八番(13時~17時)
☎日野 090-3188-1672
- ◆歌声「さつき」
・第2・第4木曜日
☎宮崎 090-2781-0488

■ご意見・お問い合わせは各部会の代表または高齢協本部まで 高齢協本部 ☎087-899-6311



▼皆さま、新年第一号をお届けしましたが、『生きがい事業』の記事の構成比が高くなっております。昨年11月の編集会議で、「3本柱どれも大切だけど、2024年は特に生きがい事業を飛躍させたい」と、口角泡を飛ばし熱弁していた池田理事長。組合員の顔の見える組織運営を標榜する池田新体制にあって、コロナ禍から脱却した今年こそ、機を見て敏に生きがい事業の活性化にまい進していく覚悟と熱意に頼もしさを感じました。▼その生きがい事業で、昨年は新たに「グルメと散策を楽しむ会」が立ち上がりました。12月の第二回企画は筆者も参加。『大人の遠足』という表現がもっとも相応しいことを肌で感じた楽しい旅程でした。▼取材を通じて組合員の皆さんと交流も増えてきたことは財産でもあります。先日エルダーキャッツに勧誘され、「私が劇団員になったら取材と撮影ができないですよ!」と、上手にかわしましたが、88歳の小西団長が澁刺とご活躍される雄姿を拝見するにつけ、50歳の私にはまだまだ入団のチャンスはありそうです。高齢協は人生100年時代を謳歌できる場所です。(SH)